



Teamsを使ったWindows PCでの遠隔授業

2024年4月22日版

- Windowsでの動作について説明します。Macにおいてもほぼ同様の操作で使用可能です。
- デスクトップアプリを導入する例を示します。
※環境により表示が異なることがあります。
※授業を開催する一例であり、複数の方法があります。

新しい Teamsをご利用ください。

① ソフトウェアの導入

ブラウザで <https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-teams/download-app> にアクセスし、指示に従って導入します。



クリック

「職場/学校向けの Teams」を選択します。

Windows デスクトップ用 Microsoft Teams のダウンロードはこちらから

家庭向けの Teams
日常生活とコミュニティの情報整理を、すべて1つの場所で行うことができます。メッセージや通話を二度と迷うことがないように、Teams アプリをダウンロードしましょう。

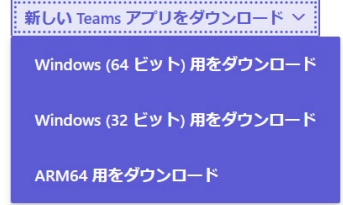
Teams をダウンロード

職場/学校向けの Teams
顧客や従業員とのコミュニケーションが簡単になります。Teams アプリをダウンロードして、セキュリティを維持しながらファイルの作成、共有、保存を始めましょう。

新しい Teams アプリをダウンロード

クリック

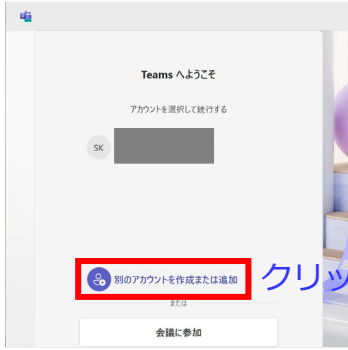
自分の環境に適したものを選択します。



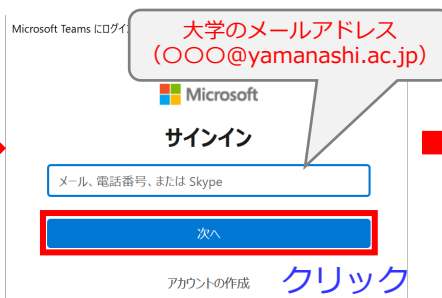
MSTeams-x64.msix
ダウンロードしたアプリをダブルクリック

② サインイン

サインインは大学のアカウントで行います。個人のアカウントか大学のアカウントの選択の画面が示されることがありますが、大学のアカウントを使用してください。



クリック

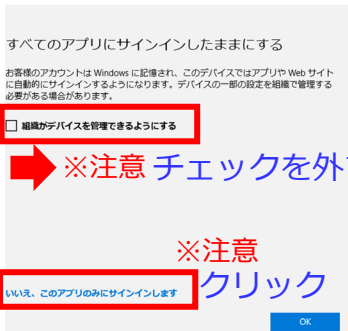


クリック



クリック

※大学のメールアドレスでサインインしないと授業ができません。



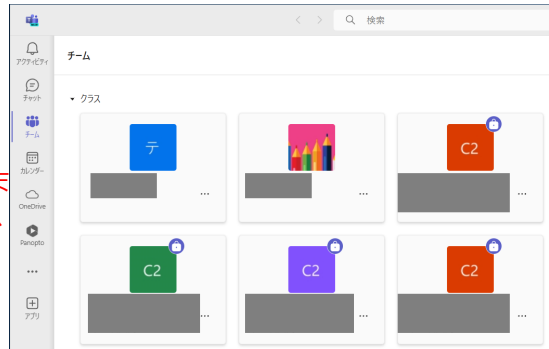
※注意 チェックを外す

※注意

いいえ、このアプリのみにサインインします

クリック

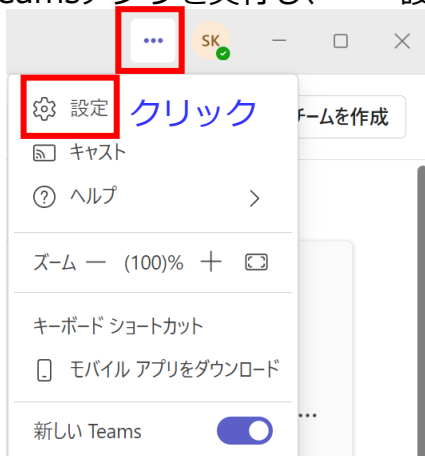
※チェックをしたまま OK をクリックすると、Windows の機能が制限されてしまいます。



※授業科目ごとにチームが作成されています。

③ 接続を確認します

Teams アプリを実行し、…→設定→デバイス→テスト通話を開始、指示に従って確認します。



クリック



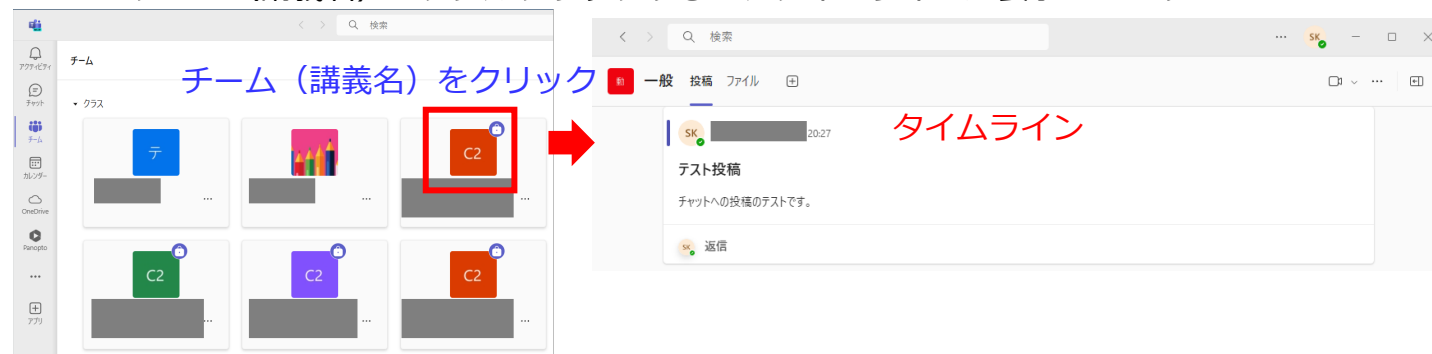
クリック



クリック

④ 授業の開始（今すぐ会議）とスケジュールの方法

Teamsのチーム（講義名）をダブルクリックすると、タイムラインが表示されます



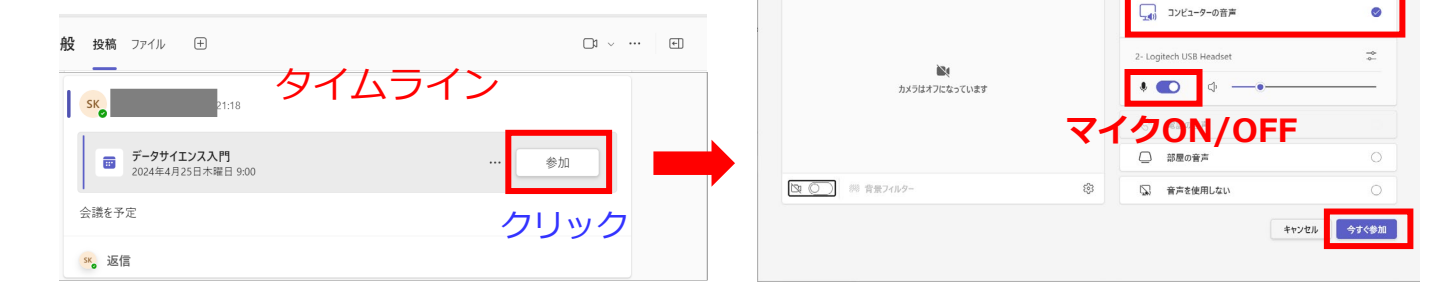
授業を開始する、もしくは授業をスケジュールします。



注：スケジュールは必須ではありません。タイムラインに表示されますが、時間になったら自動で開始される仕様ではありません。

⑤ タイムラインからの授業の開始

チームのタイムラインから授業を開始できます



⑥ 授業中の操作



⑦ 会議出席者の確認

注：会議から参加者が全員退出すると、その会議の参加者レポートが自動的に作成され、ダウンロードできるようになります。

会議終了後、出席者レポートをダウンロードできます。

